

令和2年度 喬木村森林経営制度及び森林環境譲与税活用事業実施状況

令和4年2月

1 森林経営管理制度 市町村実施方針

別紙のとおり (喬木村森林経営管理制度実施方針)

2 森林環境譲与税導入の効果

- ・意向調査対象森林の現況を把握すると共に、次年度以降実施する意向調査に向けた準備を進めることができた。
 - ・小規模竹林整備の実施面積が目標面積の約3.5倍になった。
 - ・沢沿い及び森林公園において倒木処理及び丸太柵設置を行い、二次災害防止を図った。
- ※ 森林環境譲与税導入の効果を総括的に記入

3 森林環境譲与税を活用した事業一覧

(1) 森林経営管理制度関係事業

事業区分	事業名	事業総額 (千円)			事業内容	実績	事業効果	
		うち当該年度の森林環境譲与税 (千円)	うち基金取崩額 (千円)	うち他の財源 (千円)				
① 森林所有者の意向調査の準備作業 (森林の現況把握、境界の確認・明確化等)	森林経営管理事業	699	699	0	0	意向調査対象森林の現況調査を民間事業者に委託。	現況調査実施面積：68ha	村の意向調査対象森林約210haのうち68haの現況調査を実施し、前年度と併せて144haの現況を把握することができ、次年度からの意向調査に向けた準備を進めることができた。
小計		699	699	0	0			

(2) その他事業

事業区分	事業名	事業総額 (千円)			事業内容	実績	事業効果	
		うち当該年度の森林環境譲与税 (千円)	うち基金取崩額 (千円)	うち他の財源 (千円)				
③ 私有林整備	森林造成関係事業補助金	1,548	1,548	0	0	地域または個人で行う小規模竹林整備に対して補助金を交付。	竹林整備面積：0.7ha	地域で問題となっている竹林を効率的に整備することができた (竹林整備面積の目標に対する達成率350%)。
⑦ その他 (間伐等の森林整備)	森林災害復旧事業費	2,847	1,579	0	1,268	令和2年7月の豪雨災害で発生した倒木処理、崩落箇所への丸太柵設置を実施。	施工箇所数：3箇所	私有林の沢沿い及び公有林の森林公園において、豪雨災害による倒木を処理すると共に崩落箇所において丸太柵を阿設置することにより、二次災害発生の防止を図ることができた。
小計		4,395	3,127	0	1,268			

合計		5,094	3,826	0	1,268			
----	--	-------	-------	---	-------	--	--	--

事業区分表

① 森林所有者の意向調査の準備作業 (森林の現況把握、境界の確認・明確化等)	⑪ 新たな組織の設立
② 森林所有者の意向調査	⑫ その他 (人材育成・担い手の確保)
③ 私有林整備	⑬ 木造公共建築物等の整備・内装木質化
④ 公有林整備 (財産区有林含む)	⑭ 地域における木質バイオマス利用推進
⑤ 森林保護対策	⑮ 森林・林業の意義や木材利用促進に関する普及活動等
⑥ 林道・林業専用道の整備・維持修繕	⑯ その他 (木材利用・普及啓発関係)
⑦ その他 (間伐等の森林整備)	⑰ 基金積立 (森林整備等)
⑧ 担い手の確保に向けた取り組み	⑱ 基金積立 (人材育成等)
⑨ 林業就業者の育成 (労働安全対策や林業機械の導入含む)	⑲ 基金積立 (木材利用等)
⑩ 専門員の雇用	⑳ 基金積立 (執行残額等)